

令和2年7月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和2年7月30日(木)午前9時30分開会 午後5時00分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第22号から議案第23号
日程第7 報告事項 報告第20号から報告第22号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番 鹿嶽昌功 2番 吉田礼子
3番 田口文夫 4番 三木尚美
5番 中上之仁

○説明のため出席した者(11名)

学校教育部長 松下 修 学校教育部次長 外岡明文
教育総務課長 浅野晋司 学校教育課長 山本直也
教育研修所長 村岡智行 学校給食課長 廣瀬敏彦
教育支援課長 山口貴久 教育総務課担当課長 上野 樹

三田市立学校図書選定委員会 委員長 伊藤博之
副委員長 西村篤巳
特別支援担当校長 谷本正弘

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 西村篤巳(選定委員会副委員長兼務)
小学校校長会代表 小山浩和

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 鈴木さやか
松田成行
清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功
教育委員 田口文夫

日程第 1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和 2 年 7 月第 2 5 4 回三田市教育委員会定例会を開会いたします。本日は議案第 2 3 号教科用図書採択が長時間になりますので、先にその他の議事を行います。また、報告第 2 1 号につきましては職員の分限処分に関する報告ですので非公開となります。すべての議事、報告終了後にさせていただきますがよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。ではそのようにさせていただきます。

日程第 2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

(令和 2 年 6 月 2 4 日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第 3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。
会議録署名委員は、3 番 田口 文夫 委員にお願いします。

日程第 4 会 期 の 決 定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和 2 年 7 月 3 0 日木曜日午前 9 時 3 0 分開会といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ようやく梅雨も明けるのではないのでしょうか。そして本格的な夏となります。今年は新型コロナウイルスの影響により、明日が幼稚園、小学校、特別支援学校の1学期終業式、中学校は8月7日まで、2学期は幼小中特別支援とも8月17日からと、この真夏の炎天下、熱中症をはじめとした子どもたちの健康管理にも細心の注意を払っていかねばならないと思っています。

それでは、前回6月24日以降の活動について報告させていただきます。

1 6月市議会定例会の終了(6/25)

前回にもご報告しましたが、6月25日、6月市議会定例会が終了しました。教育委員会から提案していましたコロナ対策にかかる補正予算も含めて、すべての議案を議決いただいたところです。

学校にも一定額のコロナ対策予算を配分させていただき、校長裁量のもと執行していただき、感染予防とともに遅れています学習の保障に取り組んでいただいています。

2 三田国際マスタースマラソン実行委員会(7/1)

7月1日にまちづくり協働センターにおいて、三田国際マスタースマラソン実行委員会が開催されました。昨年度の事業報告・決算とともに、本年度12月に予定しておりました第32回目のマスタースマラソンの開催の可否について協議されました。

現在のコロナ禍において、本年秋から冬にかけて開催予定の全国のマラソン大会が中止延期される中で、海外からの招待選手や5000人以上の参加者、多くの運営スタッフを必要とする三田国際マスタースマラソンにおいても、参加者スタッフの感染リスクをゼロにすることが困難であるとの考えから、中止することが決定されました。

東京オリンピック・パラリンピックもそうですが、一日も早い感染終息により来年の開催に期待したいと思います。

3 三田市教育委員会点検・評価委員会

7月2日、前年度の教育委員会及び教育施策の実施内容について3人の外部委員の皆さんに点検・評価いただく委員会を開催いたしました。

教育委員の皆さんにもご確認いただきました点検評価報告書をもとに評価いただき、次年度以降の活動と施策展開に生かしていきたいと思っています。

4 阪神地区教育長会議(7/15)

7月15日西宮の阪神教育事務所で、県教育委員会と阪神7市1町の教育長の皆さんが集まり情報共有する阪神地区教育長会議に参加しました。県からは西上教育長をはじめ次長や担当の課長等が参加され、新型コロナウイルス感染症対策に対応した臨時休業に伴う、授業時数の確保や心のケア、オンライン学習支援などについて、各市町の取組等情報共有いたしました。

今後は、以前のような長期にわたる臨時休業という対応は考えにくいこと、GIGAスクール構想に伴う対策を加速させICTを活用した学習支援に取り組んでいくことの重要性などについて意見交換いたしました。

5 兵庫県教育委員会に対する令和3年度予算要望(7/20)

7月20日、兵庫県都市教育長協議会の副会長をしていることから、教育長協議会で取りまとめた次年度の予算要望を県教育委員会に対して行ってきました。

重点項目として、小学校6年生までの35人学級の実現、特別支援学級の学級開設と人的支援の充実、GIGAスクール構想実現に向けたICT支援員などの体制整備の3点と、本年は新型コロナウイルス感染症対策にかかる現状の課題などについて要望しました。

特に今回は、新型コロナウイルス感染症対策について、県立学校を始めとする県教育委員会の緊急対応に対して、各市への情報提供がスムーズでなかったことから混乱が増大したことなどお話しさせていただきました。今後より密接な情報共有と事前に少しでも余裕のある情報提供についても確認ができました。

予算要望は兵庫県教育委員会だけで実現できるものではなく、今後も国と十分調整いただき、実現に向けて早急に取り組んでいただきたいと思っています。

私からは以上です。

日程第6 議 事

○教育長

それでは本日の議事に入ります。

(鹿嶽 昌功)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

(1)教育予算その他議会の議決を経るべく議案について意見を申し出ることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第12号関係】

議案第22号「令和2年度一般会計9月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長(上野 樹)

議案第22号「令和2年度一般会計9月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等がございますか。
なければこのように補正予算を要求させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして、議案第23号教科用図書の採択に関しましては報告事項終了後にさせていただきます。

日程第7 報 告 事 項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。
報告第20号「損害賠償額の決定に係る専決処分事項の報告について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育課長
(山本 直也)

報告第20号「損害賠償額の決定に係る専決処分事項の報告について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等がございますか。
それでは規定に基づいて議会へ報告させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

次の報告第21号につきましては非公開事案となりますので最後にさせていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第22号「8月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

報告第22号「8月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

日程第8 その他の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、8月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願ひいたします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

8月教育委員会定例会臨時会がございます。開催日時は令和2年8月6日(木)午後16時30分から、南分館601会議室で予定しております。8月教育委員会定例会の開催日時は令和2年8月24日(月)午後14時から、南分館601会議室で予定しております。よろしくお願ひいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。
中学校代表より報告をお願ひいたします。

○中学校校長代表
(西村 篤巳)

学校が再開してほぼ2か月が経ちます。

- 1) 先週末から運動部の代替大会が始まり、雨の影響で延期もありましたが、7種目が終了し、8月に残りの種目を実施して終了する予定です。市教委よりの様々なご支援に感謝します。
- 2) 学校衛生サポートスタッフや学習指導員の増員などで、学びの保障と感染予防対策の充実を図る体制が整いつつあります。
- 3) 例年と違い、8月7日まで1学期を実施します。授業時数確保、学習内容の補充や指導する時期の変更、そして、保護者の思いを直接お聞きする個人懇談の設定。暑さ指数を気にかけるながらの日々が続きます。
- 4) 子どもたちは疲れ切っている様子があります。何をどう言っても「しかたない」と諦めにも似た、でも頑張らなあかんこ

ともわかっている。「しんどい」と口にするのを我慢している生徒がたくさんいます。職員も同様です。暑い中でマスクをしたまま授業し続ける。かなり疲労がたまっているようです。生徒も教職員も一人ならマスクを外して新鮮な空気を吸い込んでもよいと伝えながら乗り切ろうとしています。子どもたちも教職員も対処を工夫しながら取り組んでいます。

感染者数の増加で、県も拡大期Ⅰになり、各地で学校でのクラスターに近い状況が起きています。いつ感染してもおかしくない状況ですが、市教委からの通知をもとに、管理職は落ち着いて対応しようとしています。引き続き、子どもたちにとって安全安心の学校づくりに努めていきますのでよろしくお願いいたします。

○小学校校長代表
(小山 浩和)

7月も感染防止を図りながら、子どもの様子に気を配りながら、いねいに教育活動を進めてきました。中止せざるを得なかった行事や避けなければいけない活動はありましたが、ミシンボランティアや図書ボランティア等の学校支援ボランティアにも感染予防をしていただいて学習支援を始めた学校が増えてきており、その学校らしい活動を少しずつ取り戻してきた1学期でした。

7月上旬に三田市より児童に配布いただいたアイスタオルは登下校の時だけでなく、休み時間の外遊びにも使用する児童がいて、暑さを緩和するのに大変役立っております。ありがとうございます。先月の市議会で成立した感染症対策、学習保障に係る補正予算を活用して、今後の感染症対策、学習保障に取り組んでいきたいと思っております。

とても短い1学期でしたが、全小学校が個人懇談会を実施して、臨時休業中の家庭学習の取組状況や学校再開後の学習や生活の様子について、保護者と懇談をしました。また、毎学期渡している「あゆみ」も、2学期の頑張りにつながるように「行いのようす」「特別活動・生活・学習の状況」、「係・当番」、「クラブ・委員会」、「出席のようす」を記載し、明日渡します。

小学校は8月1日から16日までの夏休みですが、感染症対策、熱中症対策をしながら、健康で安全な日々を過ごし、8月17日からの2学期に元気に登校してほしいです。

○教育長

ありがとうございました。

(鹿嶽 昌功)

それでは教科用図書の採択にうつります。

最初に確認事項としまして、三田市立小学校及びひまわり特別支援学校小学部において使用する教科用図書につきましては、無償措置法第14条の規定に基づき、令和元年度採択した教科書と同一の教科書を採択することとなっております。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

(1)教科用図書の採択を行うことについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第15号】

議案第23号「令和3年度使用三田市立学校教科用図書の採択について」事務局から説明をお願いします。

○教育研修所長

(村岡 智行)

議案第23号「令和3年度使用三田市立学校教科用図書の採択について」事務局から説明

○三田市立学校教科用図書選定委員会委員長(伊藤 博之)

「令和3年度使用三田市立学校教科用図書の採択について」三田市立学校教科用図書選定委員会の経過等を資料により概要説明。

○三田市教科用図書選定委員会 特別支援担当校長

(谷本 正弘)

三田市立学校教科用図書採択に関する答申

「令和3年度使用三田市立学校教科用図書の採択に関する答申」

【学校教育法附則第9条の規定による一般図書】について具体的に内容説明

学校教育法附則第9条の規定による一般図書の答申とさせていただきます。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。これまで採択しておりました17冊につきましては削除となりまして、今回18冊新規となります。何かご意見等ございますか。

○教育委員

(中上 之仁)

今回、中学校の観点から選ばれた本が多いが、その点について説明をお願いします。

○三田市教科用図書選定委員会 特別支

これまでも中学校向けの本を充実させることが課題として挙げられていました。今回、10冊の本が中学校からの推薦として挙げられ

援担当校長
(谷本 正弘)

ました。どの本も中学校の現場で特別支援学級を中心に活用されてきている本です。中学校の学習に適した一般図書が、まだ十分でないことから、今後、さまざまな子どもたちのニーズに合った一般図書を充実させていくことが必要です。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
他に何かご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

今回、新規の一般図書で音楽が入っていないのですが、音楽の9条図書はありますか。

○三田市教科用図書
選定委員会 特別支
援担当校長
(谷本 正弘)

今回、新規の一般図書にはありませんが、これまで採択されてきた本の中には音楽の一般図書もあります。一般図書には絵本が多く、そのため、国語や生活が多くなります。読み聞かせなど言葉の力の育成は全ての教科の基礎となっています。また、音楽や図工、技術・家庭や保健体育は、交流授業となることが多く、検定本を使用することが多いです。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご質問等ございますか。
なければ、これまでの17冊を削除し、新たに18冊を新規で入れるということで答申を採択させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは学校教育法附則第9条の規定による一般図書について、答申どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして、中学校教科用図書の採択へうつります。
教科が多いため、一教科ずつの答申、採択とさせていただきます。
三田市立学校教科用図書採択に関する答申
【中学校教科用図書】について説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長
(西村 篤巳)

まず、中学校で使用される教科書の調査・研究について説明いたします。調査の日程については、十分な調査・研究の期間を確保するために、5月15日～6月22日までを調査・研究期間としました。調査研究にあたっては、選定委員会における採択方針に従うとともに、公正確保の徹底に努め、公正公平に調査を行ってきました。それでは、教科ごとにご説明させていただきます。

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【国語】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。国語科につきましては候補としまして4社ございましたが、調査の結果2社の推薦となっております。何かご質問等ございますか。

○教育委員
(田口 文夫)

両社とも行間やユニバーサルデザインも含めて大変見やすいと思います。他の2社もそうですが、教科書の見やすさについてはどうでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長
(西村 篤巳)

両社ともユニバーサルデザインやUD書体の使用など工夫がされていて、光村図書は手書きの文字に近いフォントを使用されています。東京書籍も、字形を書いた文字に近づけた特別な明朝体を使用されていますし、行を数えやすいように、行の下に「・」がつけられています。ユニバーサルデザインについては両社ともに配慮、工夫がされています。

○教育委員
(田口 文夫)

どの先生も扱いやすいということですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長
(西村 篤巳)
○教育長
(鹿嶽 昌功)

そうです。先ほどご説明させていただいた、自分たちの思考に近づけている流れが明らかであるということが大きな点かと思えます。

他に何かご意見等ございますか。

○教育委員

先ほど表紙のお話もありましたが、その他に三田市に関連する人物

(三木 尚美)

や作品等がありますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長

(西村 篤巳)

有名な方では三好達治氏がいらっしゃいます。例えば、光村図書の1年生P. 150に三好達治氏の「大阿蘇」が取り扱われています。東京書籍は、学習教材としてはないですが1年生P. 23に「チューリップ」という詩が絵とともに掲載されています。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
他にご意見等ございますか。

○教育委員

(吉田 礼子)

「大阿蘇」も「チューリップ」も三田市の三好達治選詩集の中に掲載されていますので、中学校でも活用いただければと思います。三好達治氏は代表的な詩人ですので大事に扱っていただきたいです。新学習指導要領への対応としまして、特にこの推薦された2社において特徴的なものは何でしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長

(西村 篤巳)

三好達治氏の詩集を参考にしながら、小学校・中学校では詩を書く力を高めていきたいと思っています。新学習指導要領については光村図書の1年生P. 136「思考のレッスン」「情報のレッスン」では、段階的に情報の扱い方を学んでいけるように構成されているのが特徴的だと思います。東京書籍は1年P. 226「学びを支える言葉の力」では、論理的な言葉の基礎的な力を育むことが期待できると考えます。巻末の折り込みには「整理する力」「分析する力」「議論する力」が整理されており、情報と情報との関係をとらえる学習が系統的に位置付けられています。両社ともに新学習指導要領に対応されていると思いますが、一貫した学習の流れで、生徒が見通しを持ちながら学びを積み上げていく点において、東京書籍が優れていると捉えています。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他に何かご意見等ございますか。
それでは採択へうつりたいと思います。さまざまなご意見いただきましたが、回答いただいた内容からも第一推薦の東京書籍と、第二推薦の光村図書が入れ替わる大きな理由も特になかったように思いますので、このまま第一推薦の東京書籍を採択するというところでよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、国語は、第一推薦の東京書籍を答申どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【書写】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【書写】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。候補は4社ございますが、その中で光村図書と教育出版の2社が推薦されております。この2社で協議することよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それではこの2社について、何かご意見やご質問等ございますか。

○教育委員
(中上 之仁)

生徒にとっての使いやすさ、わかりやすさを比較するとどうですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

光村図書は、筆の運びの説明に言葉のアドバイスがあり効果的な学習サポートになると思います。毛筆のお手本に表示されている中心点が大きくわかりやすいのも印象的でした。また、脱着式の硬筆練習ノートが適量ありますし、名文も掲載され、紙質に工夫もあり、書きやすく使いやすいと思います。毛筆の学習を硬筆の学習でも生かすことができると捉えています。教育出版については、行書の運筆説明にある矢印と筆順は、視覚的にわかりやすいです。た

だ、硬筆の練習は少なめに抑えられています。学習ポイントがふき出しで示してあるので、主体的な気づきを促していると感じました。

○教育委員
(田口 文夫)

行書に重点を置かれているようですが、書き方の基本を学ぶという点は2社比べてみてどうですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

両社とも丁寧な説明があり、基本を意識して学習できますが「行書」の導入が丁寧である点において、光村図書が優れています。全体的に硬筆が適量あるかどうかも必要です。書道道具ばかり使用するのではなく、硬筆の必要性は十分あると思います。その点においても優れていると考えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。何かご質問等ございますか。
2社比較すると、それほど大きな優劣の差はないように思いますが、何かご質問等ございますか。
ないようでしたら第一推薦どおり光村図書を採択させていただきますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、第一推薦の光村図書を採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会(地理)】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会(地理)】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。地理につきましては候補は4社です。そのうち第一推薦が帝国書院、第二推薦が日本文教出版となっておりますので、この2社について協議していきたいと思っておりますがよろし

いでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長

(鹿嶽 昌功)

それでは帝国書院と日本文教出版について何かご質問等ございますか。

帝国書院の地図には三田や北摂三田と記載がありましたが、文章の中でも北摂三田ニュータウン等の記載があればよいかと思えます。説明の中にもSDGsが出てきておりますが、持続可能な社会の扱いについてはどうなのか少しご説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

巻頭1、2ページでSDGsについてわかるところが帝国書院の特徴です。巻頭1ページには女川町の中学生が建てた「命の石碑」が載っていますが、東日本大震災の復興に向けて中学生が動いたということが発信できていると感じます。P. 186「地域の在り方を考える」では、地域ごとに様々な事例を取り上げSDGsへの理解を深められるような構成になっています。日本文教出版ではSDGsに触れているのが最後のふり返りの部分なので、記述の量的には少し少ないように感じます。SDGsの視点をもって学習できるよう様々な取組が紹介されていますが、その視点が弱い單元もあります。そういう点から両社比較しますと、帝国書院の方が課題整備がきっちりされていると捉えています。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他に何かご質問等ございますか。

○教育委員

(中上 之仁)

QRコードの記載についてはどうでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

学習に視覚的効果を生み出すQRコードはどの教科書にも記載されています。2社ともに教科書の適所に記載されています。タブレットを使った学習に対応できるようになっております。

○教育委員

(吉田 礼子)

新学習指導要領への対応はどうなっていますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

帝国書院では「位置や分布」「その場所の特徴」など、地理的な見方・考え方を、キャラクターが適所でふき出しによって示すことで資料を関連付けて分析することができます。日本文教出版の方は、帝国書院同様に学習課題と共に地理的な見方・考え方が示されていますが、グラフや写真との関連が若干掴みにくいと感じます。どちらも主体的な深い学びへの工夫はされていますが、帝国書院では自分からやってみようとする工夫がされています。主体的な学びがより具体的という点においては帝国書院の方が優れていると思います。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。他に何かございますか。なければ採択へうつりたいと思いますが、説明を聞いている中では第一推薦の帝国書院でよいのではないかと思います。いかがでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長
（鹿嶽 昌功）

それでは地理につきましては、第一推薦の帝国書院を答申どおり採択させていただきます。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（地図）】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（地図）】」の内容説明

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。地図につきましては東京書籍と帝国書院の2社から決めていきたいと思いますが、何かご質問等ございますか。

○教育委員
（吉田 礼子）

地図帳もそれぞれの教科書に対応して作られていると思いますが、社会科の学習との関連はどのようになっていますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

東京書籍の地図は、歴史的な内容の記載が若干少ないです。帝国書院の地図は、歴史的な場所が数多く明記されており、歴史的分野や公民的分野など幅広い学習で活用できると捉えています。帝国書院の地図は、縦長の大判化により見やすくなるとともに情報量も多くなったことが特徴です。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。教科書は先に帝国書院で決まっておりますが、ご意見等ないようですので、第一推薦の帝国書院の地図を採択したいと考えますがいかがでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長
（鹿嶽 昌功）

それでは、地図は第一推薦の帝国書院を答申どおり採択させていただきます。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（歴史）】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（歴史）】」の内容説明

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。歴史の教科用図書は非常に多く7社となっておりますが、そのうち調査委員会からは、帝国書院と東京書籍の2社推薦されています。この2社で協議させていただきますがよろしいでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長
（鹿嶽 昌功）

それでは、この2社で検討してまいります。何かご意見、ご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

どちらも工夫がされているのが説明でもよくわかりましたが、教科書の使いやすさについてはいかがでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

時代スケールを中心に見てみますと、帝国書院は教科書右側に時代スケールが出ていて、学習している時代を太字で示す等の工夫がされており東京書籍より見やすくなっています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
他の教科書も同じく色々な会社から選ぶ中で、前回の採択では日本文教出版でしたが、今回、帝国書院が推薦されている理由を教えてください。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

今回推薦しています2社について共通点があることはお分かりいただけたと思います。歴史の教科書の構成は、だいたい文章が真ん中で周りに解説等が配置されていますが、日本文教出版の教科書は、学習課題と年表の間など、ページの空白部分が広いことが気になります。生徒が興味関心をもって学習するうえで、ページの構成についての工夫が若干弱いと感じます。今回推薦しています2社には及ばなかったとご理解いただきたいと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他に何かご質問等ございますか。

○教育委員
(田口 文夫)

確認ですが、帝国書院と東京書籍の2社のうち、帝国書院を第一推薦にされた理由は「人権」のコーナーが多いということによろしいですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

はい。帝国書院は「人権」のコーナーが数多く設けられており、人権尊重の視点を大切にされた教科書の構成であると感じます。人権教育から道徳へ繋がる教科であり、生徒が主体的に学べるようキャラクター等を取り入れている点も帝国書院が優れていると思います。

- 教育委員
ありがとうございました。他にご質問等ございますか。
なければ採択させていただきますが、第一推薦どおり歴史は帝国書
院でよろしいでしょうか。
- 教育委員
(異議なし)
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
それでは、歴史については帝国書院を答申どおり採択させていただきます。
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（公民）】」の内容
説明をお願いします。
- 三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）
「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【社会（公民）】」の
内容説明
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
ありがとうございました。公民も6社のうち東京書籍と日本文教出
版の2社推薦されております。何かご質問等ございますか。
- 教育委員
(田口 文夫)
日本文教出版について、人権について重点を置かれていると思いま
す。P. 50～P. 51には点字が含まれていますが、点字を教書
に入れているのは日本文教出版ぐらいではないかと思えます。2社
ともに工夫されていますが、この点字に関しても新しいアイデアだ
と感じました。
- 三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）
他にご質問等ございますか。
- 教育委員
(中上 之仁)
「主体的・対話的で深い学び」の観点からはどうでしょうか。
- 三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）
まず日本文教出版ですが、P. 29「アクティビティ」のコーナー
では、社会的な見方・考え方を働かせ、学習の理解を深める工夫が

委員長（西村 篤
巳）

されています。またP. 74「チャレンジコーナー」では、社会の課題を取り上げ、自分との関わりを大切に学習が深められるよう工夫されています。

続いて東京書籍ですが、P. 70、71をご覧ください。「まとめの活動」では、単元全体の学びを振り返る学習が設定されており、様々な思考ツールを活用し、生徒の思考力・判断力・表現力を高める工夫がされています。

2社ともに工夫されていますが、単元末のまとめにおいて、生徒の思考を促し、主体的な学びにつなぐ点において、東京書籍が優れていると考えます。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。他にご質問等ございますか。

○教育委員
（三木 尚美）

SDGsについて2社に違いはありますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

両社ともにSDGsを意識した構成や工夫がされています。日本文教出版のように、最初から課題やテーマをもってきて全体がわかる構成になっており、東京書籍のように今の課題を先に意識づけて、後からSDGsの説明へ繋げていくよう工夫もされています。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。他にございますか。

○教育委員
（吉田 礼子）

「公民」は人として社会の中で生きていく基本であり、説明を聞いていると東京書籍のほうが一貫して、あらゆるところにその尺度があてはめられていると感じました。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございました。他に何かございますか。

それでは第一推薦は東京書籍となっていますが、推薦どおり東京書籍を採択することよろしいでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、公民は、第一推薦の東京書籍を答申どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【数学】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【数学】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。数学は出版候補が7社ございます。そのうち東京書籍と啓林館の2社推薦をいただきましたが、この2社で協議するといくことでよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、この2社について何かご質問等ございますか。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

三田市の数学は全国・学力状況調査でも優秀な結果が出ており、保護者の方からの期待も高いところでもあります。この2社について三田市が求める数学の学力の観点からみていかがですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

印象としましては、啓林館の方が、基になるルールがしかれていて、そのルールに沿って練習問題を解いていくというような印象を受けました。基礎・基本を繰り返すという点では学力がしっかりついていくと感じます。全国・学力状況調査をはじめ、これから求められる考え方や思考力となると、やはり「日常生活での問題発見や課題解決」が重視されている東京書籍の方が優れており、学んだ数学的な知識や技能を実生活に生かすことができると捉えました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他に何かご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

数学となると苦手な子どもも多いですが、わかりやすさという観点からはどうですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

啓林館は2部構成で教科書が作られており、わかりやすさという点も踏まえて面白い構成だと思います。ですが、表裏で教科書を見ていくという煩雑さと、授業時数を考えると教職員側からは扱いにくさと感じます。それと比べますと、東京書籍の方は参考書のような細かな解説や多量の演習問題もなく、適切な解説や問題量であり、学習の区切れ目や流れが分かりやすい紙面構成になっております。そういった点で、わかりやすさは東京書籍の方が優れていると捉えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご質問等ございますか。説明をお伺いする中では教職員側からの利点も東京書籍が優れていると感じますが、第一推薦の東京書籍でよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、数学は、第一推薦の東京書籍を答申どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【理科】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【理科】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。理科につきましては5社の候補のうち、推薦をいただいております啓林館と学校図書の2社について協議させていただきます。よろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。それでは、この2社について、何かご質問等ございますか。

○教育委員

(中上 之仁)

実験、観察の方法や結果のわかりやすさについて教えてください。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

啓林館は、美しい写真や分かりやすい図が効果的に配置されています。学校図書も写真や図が掲載されていますが、啓林館と比べると分かりにくさを感じます。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他に何かご質問等ございますか。

○教育委員

(吉田 礼子)

主体的な学びという点では探究が大事だと思います。両社どちらも甲乙つけがたいと感じますが、いかがでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

理科というのは、仮説を立てて立証していくという探究を逃すことができない点においては2社ともに優れた工夫があると思います。両社ともに探究活動に重きを置いた構成であると捉えます。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご質問等ございますか。

○教育委員

(田口 文夫)

理科は動画等、目で追えるものが非常に大事だと思いますが、QRコードについてはどうですか。これは無料で使えますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

もちろん無料でご利用いただけます。学校図書は、テキストやイラストが中心になります。啓林館は動画が多いです。動画は授業に効果的に活用できますし、今後ICT機器のタブレット端末を利用した教育への対応を考えますと、啓林館の工夫の方がすぐれていると感じます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご質問等ございますか。
それではこちらの2社についてですが、説明では第一推薦の啓林館の方が優れていることがよくわかります。第一推薦どおり啓林館を採択してよろしいでしょうか

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、理科は、第一推薦どおり啓林館を採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【音楽】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【音楽】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。ご質問等ございますか。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

新学習指導要領では「主体的、対話的で深い学び」と言われていますが、音楽での新しい指導要領への対応についてはいかがですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

音楽という教科自体がすでに主体的で対話的な学びの教科である思います。2社を比較してみると、教育芸術社は1年生P. 22、23「マイメロディ」という項目の中に、音に対する繋がりを工夫して取り組んでみるという今までにない工夫がされています。教育出版の方は、P. 32、33「日本語を生かして旋律を作ろう」では同じように創作に対する工夫がされています。2社ともに主体的に学習が進められるよう工夫がされていますが、時数を考えると見開きでまとめられている方が良いかと思えます。

○教育長

ありがとうございます。他にご質問等ございますか。

(鹿嶽 昌功)

○教育委員
(吉田 礼子)

音楽になると男子は興味が薄くなる傾向が強く、中学生は好き嫌いに差がつく時期かと思いますが、子どもたちが興味関心をひく工夫についてはいかがですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

2社ともに工夫されていますが、先ほど説明したように、教育芸術社の方は「人」に着目させる資料が多く掲載されています。両社とも人間形成を考える上では男子も着目するような工夫はされていると感じますが、今までの「楽曲」だけでなく音楽家自身の音楽に対する向き合い方に触れていたり「人」そのものにメッセージ性を感じます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にございますか。
ないようでしたら対象2社のどちらかが採択させていただきます。第一推薦は教育芸術社となっています。説明を聞いていて甲乙つけがたいようですが、調査では教育芸術社が優れているということで、すので決定でよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、音楽は、第一推薦どおり教育芸術社で採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【美術】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【美術】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。美術は採択候補が3社ございます。そのうち日本文教出版と光村図書の2社について協議させていただきます。

○教育委員

(異議なし)

○教育長

(鹿嶽 昌功)

それでは、この2社についてご意見やご質問等ございますか。

○教育委員

(中上 之仁)

この2社の教科書の特徴について教えてください。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

日本文教出版の方は、もともとの色合いを生かして高精細な画質にしようとしている点は大きな特徴だと感じます。もう1つは図版です。色々な作品において創作・造形・鑑賞等バランスよく組み合わされています。また日本の作品に限らず、外国の作品や生活に密着するものも取り上げられています。光村図書の方は、鑑賞中心の題材が少ないのが難点です。造形的な見方・考え方を働かせて学習を深める視点についても少し弱いと感じます。図版については紙質を工夫するなど、作品の美しさが伝わる工夫があると捉えています。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他に何かご質問等ございますか。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

先ほどの説明によると、色合いは本来の色に忠実という意味でよろしいでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

元々の藍色を出そうとした高性能な画質・画像にしていると捉えていただければと思います。あともう一つ、光村図書の2、3年生の教科書左下あたりに道徳科との関連と書いてあります。さらに他の教科との関連もあるようです。そういう意味では、教科横断をしようとしたところが見て取れます。ただ、日本文教出版の場合は、そのような細かい表記はないのですが、それが必要なくらい日常生活にある物を取り入れながら、美術が日常生活の中にあるという問いかけがあると感じます。それぞれの教科書に工夫がありますが、日本文教出版の方が生活に根差した中での美術科というのが見えてくるところが良さではあります。

○教育長

ありがとうございます。他に何かご質問等ございますか。

- (鹿嶽 昌功) 説明を聞いた上で、推薦図書2社のうち第一推薦の日本文教出版でいかがでしょうか。
- 教育委員 (異議なし)
- 教育長 (鹿嶽 昌功) それでは、美術は、第一推薦の日本文教出版で採択させていただきます。
- 教育長 (鹿嶽 昌功) 「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【保健体育】」の内容説明をお願いします。
- 三田市立学校教科用図書選定委員会副委員長(西村 篤 巳) 「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【保健体育】」の内容説明
- 教育長 (鹿嶽 昌功) ありがとうございます。保健体育は候補が4社となりますが、第一推薦の東京書籍と大日本図書の2社で協議をすることでよろしいでしょうか。
- 教育委員 (異議なし)
- 教育長 (鹿嶽 昌功) それではこの2社についてご意見等ございますか。
- 教育委員 (吉田 礼子) 保健体育については学習したことを生活に取り入れることが、特に大事だと思いますが、生活化しやすい導きというのは東京書籍の方が優れているのでしょうか。
- 三田市立学校教科用図書選定委員会副委員長(西村 篤 巳) 両社とも「活用する」という工夫はされており、実生活に結び付けられている点については抜けていないと思います。ただ、生活の場面で活用し実践力につながることができる教科書とえば、東京書籍の方が優れていると捉えています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他にご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

生徒が教科書を使って主体的に学習を進めるという点についてはいかがですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

東京書籍の方が主体的な学びの部分で分かりやすい紙面構成になっており、学習の流れについても展開をつかみやすいと捉えています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他に何かご質問等ございますか。皆さんのご質問の回答を聞いていますと、第一推薦どおり東京書籍で良いかと思いたしますがいかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、保健体育は、東京書籍を第一推薦どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【技術】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【技術】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。技術につきましては3社の候補がございました。その中から推薦図書としまして東京書籍と開隆堂が選ばれておりますが、この2社の協議でよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。それでは東京書籍と開隆堂の2社で協議させていただきます。何かご質問等ございますか。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

技術といえばプログラミング教育が大きく取り上げられると思いますが、教科書ではどのように評価されていますか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

開隆堂は、小学校の学習で扱うことが多いスクラッチを取り上げ、小学校から中学校への学習をスムーズにつなぐ工夫がされています。東京書籍についても、巻末にある別冊で小学校でのプログラミング教育を振り返ることができ、小中連携による学習が大切にされています。両社比べますと、東京書籍の方がまとめて一括した内容量になっていると考えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご意見等ございますか。

○教育委員
(田口 文夫)

保健体育も東京書籍で選定させていただいて、技術にも教科書の中に同じ人物が登場しているので一貫性があるかと思います。また、技術の見方・考え方である「最適化」についても工夫がされていてわかりやすいと思いました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご意見等ございますか。
説明を聞いていますと、第一推薦の東京書籍がいいと思いますがいかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、技術は東京書籍で採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【家庭】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【家庭】」の内容説明

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございます。家庭は3社候補がありまして、そのうち東京書籍と開隆堂の2社を推薦いただいております。この2社で協議することよろしいでしょうか。

○教育委員

（異議なし）

○教育長
（鹿嶽 昌功）

それでは、この2社について、何かご質問、ご意見等ございますか。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

家庭科は一番生活に密着した教科だと思います。そういう点では学習したものを生活でどのように役立てていくかが重要ですが、今回の2社の目次を見ていますと、東京書籍は5つの観点、開隆堂は3つの観点から構成されています。この違いは何でしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長（西村 篤
巳）

調べてみますと、開隆堂は新学習指導要領の観点に沿って3つの項目で取り扱われているようです。東京書籍は新学習指導要領の内容は当然入っておりまして、学習内容を5つの分野に整理しているようです。東京書籍は第一項目に「食生活」を取り扱われていて、子どもたちの興味関心が非常に高く、「食育」の重要性も感じとることができます。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございます。他にご意見等ございますか。

○教育委員
（中上 之仁）

東京書籍の教科書の方がデザインやバランスもよく大変見やすいと思います。

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ありがとうございます。他に何かご意見等ございますか。皆様のご意見を伺っていますと、第一推薦の東京書籍の方がふ

さわしいと思いますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長

(鹿嶽 昌功)

それでは、家庭は、東京書籍で採択させていただきます。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【英語】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【英語】」の内容説明

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。英語の候補は6社ありまして、そのうち東京書籍と教育出版の2社を推薦いただきました。この2社で協議することよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長

(鹿嶽 昌功)

では、この2社についてご意見やご質問等ございますか。

○教育委員

(三木 尚美)

東京書籍の「ユニット0」は、小学校の復習的なものだと思いますが子どもたちが自主学習で使うものですか。授業でも扱うのですか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

こちらは学校の授業でも扱います。東京書籍では2時間と想定されていますが、生徒の実態に応じてもう少し時数を多く設定することもあり得ると思います。昨年度、三田市が小学校6年生対象に実施したアンケートでは「中学校の英語の授業が楽しみだ」と答える児童が約6割いました。一方、不安を感じる児童が約4割いることから、小学校の学習を丁寧に中学校につなぐことが求められます。2社ともに工夫はされていますが、東京書籍の方がより充実していると

捉えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご意見等ございますか。

○教育委員
(吉田 礼子)

今までは中学校から英語授業が始まりましたが、今は小学校から英語授業が入ってきています。アンケートの結果では英語を楽しみにしている小学校6年生が6割いるということですので、あとの4割の子どもたちにも是非ともがんばっていただきたくところです。小学校と同じ東京書籍を推薦されていますが、小中と同じ教科書を使用するという関連性の利点を教えてください。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

小学校から英語の授業が始まることで、中学校で英語を教える教員はすでに英語に苦手意識を持った子どもたちを教えることになるということはすでに捉えています。当然、アンケートの結果をもとに三田市の英語教育をもっと工夫していく必要はあると思います。しかし、最初から苦手意識のある子どもたちをそのまま放っておくわけにはいきませんので、今回、偶然小学校と同じ東京書籍の教科書を推薦させていただきましたが、もし答申どおり採択されれば小学校で学んだ英語教育を、そのまま中学校3年間につながる学びの連続性になり、教員においても課題を共有しながら取り組むことができる利点もあると思います。指導の差異が大きく表れることがないという点で東京書籍の方が優れていると捉えています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。他にご質問等ございますか。

○教育委員
(田口 文夫)

昔、中学校の英語は筆記体で習いましたが。今の教科書は筆記体ではないのですか。小学校から中学校に上がって急に筆記体が入ってくると子どもたちは混乱しませんか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

中学校1年生から2年生ぐらいで筆記体を学ぶ機会がありますが、それを定着させるというものではありません。文字として読めるように指導はしています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。他に何かご意見等ございますか。
昨年、小学校の教科書を東京書籍で採択させていただきました。今回、中学校の教科書も同じ東京書籍を第一推薦とされていますが、説明にもありましたように小学校との関連性を考えれば、第一推薦どおり東京書籍でよろしいかと思いますがいかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、英語については、東京書籍で答申どおり採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【道徳】」の内容説明をお願いします。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

「令和3年度使用三田市立中学校教科用図書【道徳】」の内容説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。道徳の候補図書は7社となります。その中から東京書籍と光村図書を推薦いただいております。この2社で協議することよろしいでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、この2社についてご意見、ご質問等ございますか。

○教育委員
(田口 文夫)

東京書籍で掲載されています義足技師の臼井さんは、今回、技術や道徳の教科書にも載っています。同じ出版社で教科が違っても何度目同じ方が掲載されるということは、その方の生き方を学ぶことで、子どもたちの人間形成に必要な学習であるということだと思います。色々な教科で同じ人物を関連付けて学ぶのは非常に良いと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

前は、日本文教出版の教科書でしたが、今回は第一推薦が東京書籍となっていますが、選ばれた利点等教えていただけますでしょうか。

○三田市立学校教科
用図書選定委員会副
委員長(西村 篤
巳)

日本文教出版の教科書には別冊のノートがついていましたが、発問が示されているため、子どもたちに授業の展開が事前にわかってしまうという点で、学習意欲の発展につながらずノートの活用が難しかったようです。用意されている別冊ノートではなく、先生方が独自で作られたノートの方が、より子どもたちの心の中にあるものを引き出す工夫がされており、学習する上では面白いと思いました。今回その点に気づき別冊ノートは扱いにくいと感じたので、日本文教出版より東京書籍の方が良いと捉えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。そもそも道德に決まったノートが用意されているのは教員にとっていかなものかという話は出ておりました。今回はそういった別冊のない東京書籍が良いと判断されたということがよくわかりました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご質問、ご意見等ございますか。

お話からすると道德は第一推薦の東京書籍でよろしいかと思いたすがいかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、道德は、第一推薦の東京書籍で採択させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

以上ですべての教科を採択させていただきました。本日は朝早くから長時間にわたり協議いただきありがとうございました。以上をもちまして中学校教科用図書の採択を終了いたします。

○教育長

引き続き報告事項に入ります。

(鹿嶽 昌功)

冒頭で決定しましたとおり、人事案件となりますので非公開となります。事務局関係者以外はご退席をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、以上をもちまして本日の教育委員会定例会を閉会いたします。
